



浜松市博物館情報



Hamamatsu City History Museum News

2025.8.15

No.369

昭和の夏の道具と伝染病

現在、私たちが生活する上で必需品となっている家電製品ですが、多様な家電製品が発売され、普及するようになったのは、昭和三十年代以降です。扇風機の家電製品としての量産は大正期から始まりました

り、農作業をする時はパイパイ笠（菅笠）や着莫座を着たりしていました。また、夏には、竹で編まれた弁当箱や籐で編まれた枕等風通しの良い道具を使用していました。

が、広く使用されるようになったのは戦後になってからでした。現在の扇風機はプラスチック等の軽い素材でつくられています

昭和の頃は現在よりも衛生環境が良くななく、ハエや蚊等の虫や鼠も多く発生していました。室内に入り込んだハエや蚊をハエ取り器や蚊取り線香で駆除したり、蠅帳や氷冷蔵庫を使用して食べ物を一時的に保管

するクーラーは、高級品であったため、昭和四十年代に入っても、所有している家庭はまだ少なかったようです（『浜松市史』新編史料編五）。

家電製品が普及する以前は、暑い夏をやり過ごすために、うちわを使って風を送ったり、日差しを遮るために玄関や窓などにヨシズを立てかけたり、スタシを垂らした

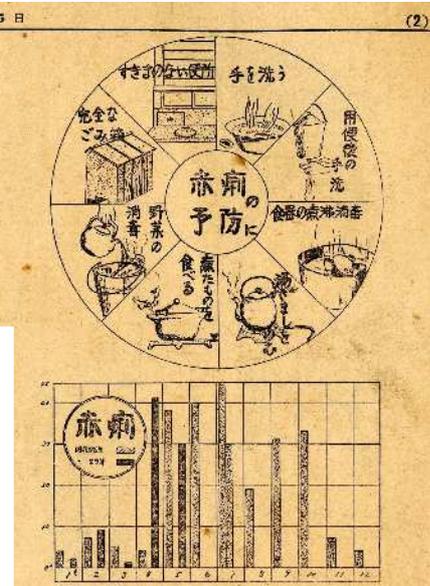


パイパイ笠と着莫座



蠅帳

し、虫等を避けたりしていました。ハエは赤痢等の伝染病をもたらします。昭和三十三年（一九五八）五月二十六日の「遠州新聞」には、昭和三十三年（一九五七）の伝染病患者のうち約六十三％が赤痢患者であったとの記述があります。昭和の「広報は



「広報はままつ」（昭和29年6月15日号）

「これから赤痢が多くなる。今年は一月から八十三人、去年は五十八人。」
ままつ」は夏が近づくと、増加する伝染病や食中毒等に対して、注意を促す記事が掲載されてきました。
昭和二十九年（一九五四）六月十五日号の「広報はままつ」には、赤痢が増加する時期や赤痢が手指やハエの媒介によって伝染すること、効果的な予防方法が記載されています。

現在と比較すると不便なことも多く、伝染病もより身近にあった昭和の夏ですが、使用されていた道具の材料や形から、暑い夏を乗り切るための工夫が見られます。
現在開催中の小展示「昭和の夏の過ごし方」では、昭和の夏に使用されていた道具や当時の夏の風景の写真等を展示しています。

【博物館所蔵資料の紹介】

飯びつ(おひつ)



飯びつ(おひつ)とおひつ入れ

飯びつは、おひつとも呼ばれています。炊きあがった飯を釜から移して、食べる場所まで運ぶ道具です。飯びつは杉等の白木で作られていて、余分な水気を吸い取ります。冬には、飯が冷めないようにするため、飯びつを保温性のある藁わらでできたいれ物にに入れていました。

夏は飯を布で包み、竹でできた籠かご状のいれ物の中にに入れて使用していました。編み目が風を通し、通気性を良くすることで飯がいたむのを防ぎます。下記の資料のように、高台がついたものもありました。

昭和40年代になると、電気で飯を保温する電子ジャーが登場し、飯びつは使用されなくなりました。



飯籠

催し物のご案内

★小展示「昭和の夏の過ごし方」
開催中～9月7日(日)



★テーマ展「堀留運河と浜名湖の水運」
7月19日(土)～9月21日(日)

★夏休み体験館
8月9日(土)～17日(日)
ミニ内行花文鏡やまが玉づくりなどの
体験イベントを日替わりで開催

★県民の日イベント
8月21日(木) 観覧料無料
蜷塚遺跡ガイドツアー
10:30～11:30(申込不要)

★テーマ展ギャラリートーク
9月13日(土) 10:00～10:30(申込不要)
直接博物館特別展示室へ

★現地見学会「堀留運河ゆかりの地をめぐる」
9月15日(月) 10:00～11:00(要事前申込)
受付: 8月1日～8月31日 詳細はHP

★社会科自由研究優秀作品展
10月11日(土)～26日(日)

★かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし
9月13日(土) 10月11日(土)
14:00から30分程度
会場 旧高山家住宅(蜷塚公園内)
参加無料 申込不要



左から
ホームページ
X(旧ツイッター)
インスタグラム



※各事業の詳細は、HPやSNSでご確認ください。
※イベントは、変更、中止になる場合があります。

浜松市博物館 開館時間：9時～17時 8月～9月の休館日：8/4,18,25 9/1,8,16,22,24,29

〒432-8018 浜松市中央区蜷塚四丁目22番1号 10月の休館日：10/6,14,20,22,27 電話：053-456-2208

Eメール：hamahaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

HP：https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/